



三善会四季報

はるか

2021. 秋号 No.139

み よし かい
三善会グループ

〒795-0046 大洲市春賀甲1688番地

●障害者支援施設 大洲ホーム

●大洲・内子・八幡浜市障害者相談支援事業

●デイサービスセンター 春賀

●在宅介護支援センター 春賀

●訪問ケアステーション 春賀

●グループホーム はるか

●介護タクシー 春賀

●グループホーム 春の風

TEL (0893) 26-1216 FAX (0893) 26-1217

ホームページ

<http://www.ecomnet.or.jp/~ohzuhome/>

メールアドレス

ohzuhome@ecomnet.or.jp

花のように

優しい笑顔で

こんにちは



作業療法士の
個別機能訓練

デイサービスセンター春賀

さぎようりょうほうし
作業療法士を配置

サブリーダー 石山 愛

デイサービスセンター春賀では、利用者様の希望で個別機能訓練を始めました。ご高齢になり体の痛みや意欲の低下で、運動や家事が億劫になる方も多く自分で出来る事が少なく感じてしまいます。

個別機能訓練とは、作業療法士がそれぞれの目標や内容にあった運動を一緒に行います。

「玄関の段差を上げられるように」段差昇降や下肢筋力運動を行います。また「一人で脱ぎ着ができるように」ゴムや滑車を使い肩関節の運動をしたり、洗濯バサミで指先の訓練を行います。

障害者支援施設 大洲ホーム便り

コロナ禍での生活

生活支援リーダー 清水博美

コロナ禍での利用者さんの生活は、施設内を2つに分け、仕切りをして3密^{さんみつ}消毒など徹底した感染予防対策を講じてきました。家族との面会も禁止して厳し^{きび}いステイホーム体制を強いてきました。



テーブルにアクリル板を設置しマスクや消毒も欠かせません

けれども、ワクチン接種も一巡し、市内の感染も落ちついてきたので、家族との面会など少しずつ緩め、普通の生活に戻したいと思っています。

大洲ホームの盆行事

生活支援員 松岡しのぶ

大洲ホームの盆行事は、宵盆^{よいぼん}に男子職員が盆棚^{ぼんだな}を設営し、お供え物や故人の写真を飾って、迎え火を焚^たき、仏様をお迎えます。



盆棚に手を合わせる利用者

今年はコロナ禍^{おしゅう}で和尚様は来られませんが、利用者さんは、盆棚に手を合わせ、在りし日の姿に思いを馳^はせました。

コロナ禍^かで送り火静か

騒ぎなし

仏様は大洲ホームに2泊3日滞在され、とぼしあげには、送り火を焚いてお見送りしました。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は、清水先生の指導で毎月開催されます。今回は、夏から秋にかけての利用者作品を掲載しました。



清水先生の俳句教室

縁側に猫と並んで月見かな

徳山 聡

赤蜻蛉^{あかとんぼ}日暮れに追われ何処^{どこ}えやら

山本 松義

代替わり忘れられたり盆用意

平高 浩二

虫の声眠れぬ夜の会話かな

大黒 清

栗拾^{くりひろ}いそつと歩くもイガを踏^ふむ

植田 勝芳

かき氷^{ごろう}五臓六腑^ぶに染^しみわたる

山本 松義

お互^{たが}いに白髪^ふの増えし盆踊り

高田 栄作

山歩き麦^{むぎ}わら帽子^{かさ}かかさずに

島崎 公代

来年も君と行こうぜ夏祭り

徳山 聡

無観客なれど五輪を開く夏

平高 浩二

8月
18日

サマージャンボ

宝くじ

生活支援員 鍛冶岡 未来

日中活動で『サマージャンボ宝くじ』が行われました。

コロナ禍で3密とならない様、十分配慮しながら宝くじを引いてもらい景品をゲットしました。

景品の中には、いつも使っている日常生活用品や大きなクッション等を用意しました。



大きいとつぎのクッションをゲット

日々の日中活動には、コロナ禍で制限がかかっているため、利用者は日頃のストレスを発散して楽しめました。

納涼お化け大会

暑い夏を少しでも涼しくとの思いで、納涼お化け大会を行いました。

コロナ禍なので、3密を避け、ふれあい通りを暗くして行いました。

職員は白装束で利用者さんに迫りました。

悲鳴を上げる利用者さん！思わず噴き出す利用者さん！

おおいに楽しんで頂きました。



納涼お化け大会

納涼祭

自治会長 大澤 亮

コロナ禍での納涼祭は3密を避けて行われました。

会場には、かき氷、射的などの屋台を設け利用者は浴衣や甚平姿、職員は法被姿で祭りを盛り上げました。

今年は、綿菓子機を借りて綿菓子を作り楽しんで頂きました。

花火はコロナの終息を願って打ち上げました。



綿菓子をパクリ！

8月
31日

不在者投票

サービス管理責任者

城本直也

大洲市議会議員選挙の不在者投票が大洲ホームで行われ、利用者9名が投票しました。

・外部立会人 森川純行(白滝)

・補助者 樋口圭介

(サービス管理責任者)

・補助者 城本直也

(サービス管理責任者)



9月15日

月見会

自治会長 大澤 亮

自治会、大洲ホーム、家族会の協賛で月見会をしました。



十五夜 月見会

心地よい秋風が流れる夕暮、おでん・いも炊きでお月見会を行いました。
飲み食いを済ませ

月待つ

宴かな

平高浩二

お月見会のお飾りは、手指訓練を兼ねた創作活動で作ったものです。また、すすきも置かれ、秋の気配を感じながら、楽しく夜のひとときを過ごしました。

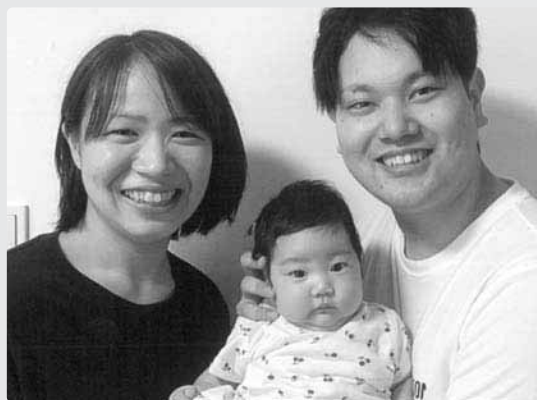
Welcome Baby

三善会は「えひめ子育て応援企業」に認定され、ウェルカムベビーを応援しています。



長男 山本龍源くん

生活支援員 山本祥子
6月23日に第3子となる元気な男の子を出産しました。強くたくましい男の子に育って欲しいと「龍源」と名付けました。よろしく願います。



長女 大野真緒ちゃん

生活支援員 大野 将 寛

7月21日コロナ禍での妊娠出産ではありましたが、元気に産まれてきました。新しい家族が増えたので、大切に大切に育てていきたいと思っています。

秋の健康診断

看護師 稲葉 公栄

健診センターの大型車が大洲ホームに横付けされて、利用者と役職員の健診が実施されました。



秋の健康診断

今回は、血液、胸部レントゲン、心電図の検査を受けました。定期健診は、病気の早期発見・早期対応に欠かせません。健診結果は、大洲ホームのナーズセンターで保管し、健康管理を行います。

み よしかい

三善会 30 年史の発刊

三善会は平成2年に法人認可され、このたび30年を迎えました。記念事業の一つとして「三善会30年史」を発刊しました。



編纂に当たっては、21冊のアルバム帳から記憶に残る写真を選んで「平成を駆け抜けた30年」を編集しました。

お読み頂く皆様には、三善会に縁のある方のお人柄にも触れて頂くことができるものと存じます。

コロナ禍に思う

顧問 渦尻眞二郎



中国で発生したコロナは、瞬く間に全世界に伝播し多くの羅患者を出しています。

人類はこれまでに多くの病氣と戦って来ましたが、今回のコロナ禍は全く次元の違う問題だと思えます。

当法人のような重度障害者や高齢者をお預かりしている施設では、コロナ対策に多額の費用と職員には計り知れない心労を強いる事になりました。

そんな中で、障害者と

健常者が分け隔てのない

共生社会の実現を理念に、

東京パラリンピックが開

催されました。けれども、

コロナ禍での障害者には

深刻な影響が始めました。

車イスでは届かない高

さに置かれていて手指消

毒液。そしてマスクは、

口の動きで読み取る聴覚

障害者には新たな壁を作

りました。

秋の日に

メダルコロナ

過去最大

利用者 高田栄作

アフターコロナの支援

活動には、今あるフクシ

を越えるチャレンジが必

要だと思えます。

稲刈り体験

生活支援員 高月功輔

大洲ホームの中庭に大型プランター

を設置して、この春先に田植えを行い、

9月に利用者有志が稲刈りをしました。



利用者の稲刈り体験

刈り取った稲は、天日干し脱穀→精米など一連の作業を手作業で行いました。

中・四国身障協の研修会

8月27日

リーダー 清水博美

ZOOM方式による職員研修会が行われ参加しました。



インターネットによるZOOM会議

テーマは「施設利用者支援のこれから」と題してグループワークが行われ、施設の役割と存在意義について学びました。

ZOOMはインターネットを使用して、画面上に集まり意見交換を行う会議です。

特別養護老人ホーム ぎおん便り

ぎおん オールキャスト

計	宿直	掃除・洗濯	作業療法士	管理栄養士	介護員	看護師	ケアマネ	相談員	管理者
31	2	2	1	1	19	3	1	1	1

ぎおん開設準備状況

ぎおん開設準備は、先発隊7名の開設準備委員が着々と準備を進め、特殊浴槽ゆくそうの設置の遅れはあるもののベッドや医療用品などの備品類は既に所定の場所への搬入を終えています。

また、初任者研修用の介護マニュアルも完成し新人教育の準備も整いました。



ぎおん 入所判定委員

氏名	構成区分	職名等
泉 美佐子	地域住民代表	八多喜社会福祉協議会長
大山 幸子	地域住民代表	民生委員
大西 三枝	地域密着型特別養護老人ホームぎおん	管理者
中岡 越子	々	生活相談員
樋口 めぐみ	々	介護リーダー
須内 由美子	々	看護師
平井 美栄	々	介護支援専門員

ぎおん入所判定委員

法令により定められたぎおん入所者の判定委員が選任されました。

記

ぎおん採用者の 辞令交付

地域密着型特別養護老人ホーム
ぎおんの新規採用者18名の辞令交付
が10月1日に行われました。

新規採用者の辞令交付



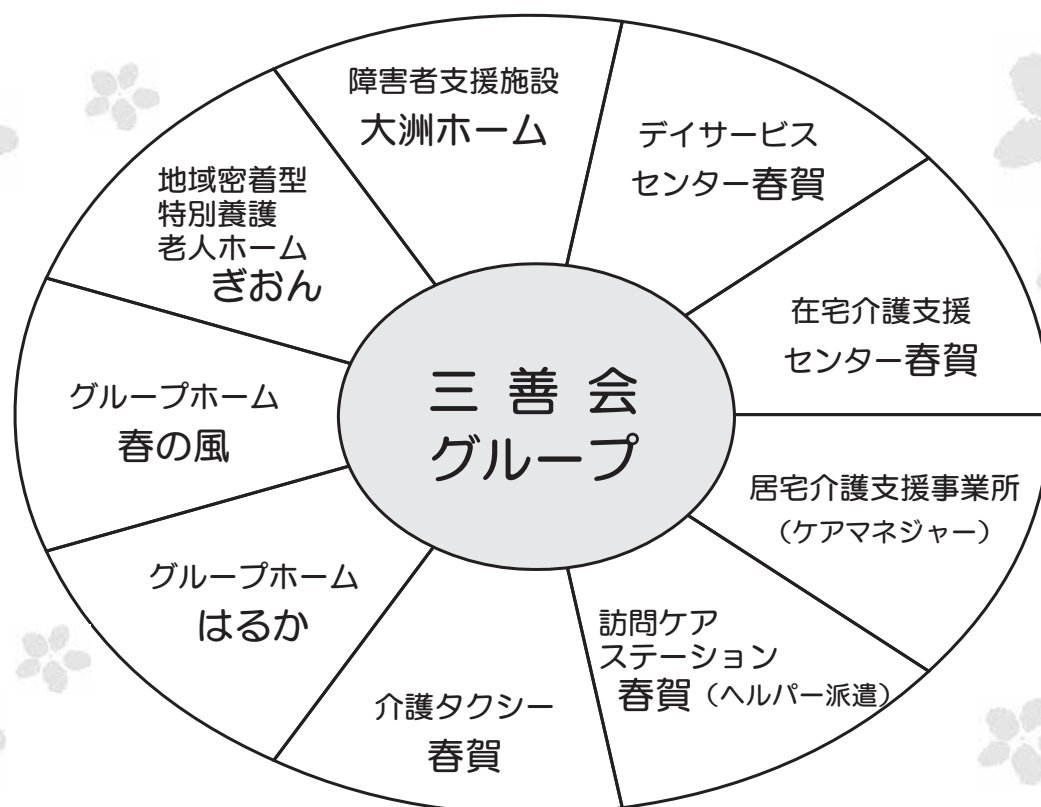
新人研修は介護マニュアルに
添って行き、特殊浴槽や天井
リフターの操作訓練も併せて行い
ます。

ぎおん オールキャスト



ぎおんオールキャストが表玄関に勢揃いして記念撮影しました。

三善会グループのご紹介



私たちは地域との共生を第一義に「地域と仲良く」をモットーにしています。

デイサービスセンター 春賀便り

創作活動

介護員 荒木 文子

9月の創作活動ではお月見の壁掛け飾りを作りました。



「お月見の壁掛け」の御披露目 おひろめ

黄色い丸いお月様をバックに思いのうさを貼りつけて…。横を向いている者、月を見上げている者など様々で、うさぎだらけの個性的な作品もありました。出来上がった作品は玄関に飾りつけました。利用者さんは、自分で作った作品を見付け、会話も弾みしました。

敬老会

介護員 長井 二三

9月第3週は敬老週間として敬老会を行い、「みなさんに喜んで頂ける賞」を贈りました。



べっぴん賞・筋肉マンマン賞…

べっぴん賞・ビッグスマイル賞・筋肉マンマン賞などいろいろなネーミングを付けて、やる気と笑顔で参加して頂きました。

職員の賑やかな仮装ダンスも披露して盛り上がりました。

夏祭り

介護員 藤原 奈津枝

8月第3週は、デイサービスセンター春賀の夏祭りを行いました。

金魚すくい、ヨーヨー釣り、射的コーナーを設けてゲームを楽しんでもらい、しめにはかき氷を作って食べてもらいました。



ヨーヨー釣り

利用者さんは暫し童心に帰って大人の憧憬を満喫され、沢山の笑顔が見られました。

新職員紹介



谷口 瑞穂 みずほ

10月からお世話になります。
私は人と会話することが好きです。

グループホーム はるか便り

介護相談員の

来所

所長 上満佐智子

令和3年度に任命された
新しい介護相談員さんが訪
問されました。

あいにくのコロナ禍で3
密を避けて窓越しの応対と
なりました。



右：大山幸子様
左：西本功様

コロナが一段落したら、
利用者さんと沢山の交流を
お願いしました。

敬老会

介護員 曾根路子

敬老の日を迎え、ご家族と職員手作りの敬老会を行いました。



ご家族と職員のスコープ三味線

だもの
演し物は3密を避けながら、スコープ
しゃみせん へんせい
三味線を編成して盛り上がりました。



長寿の表彰をしました

最長寿の利用者さんに長寿賞を贈りました。

ゴーヤのグリーンカーテン

介護員 平岡喜代美

中庭にプランターを設置して、利用者さんがゴーヤの苗を植えました。

利用者さんが水やりをして葉っぱはぐんぐん伸びて、夏はグリーンカーテンで暑さを凌ぎました。

秋口には食べ頃になり、利用者さんがほんのり色付いたゴーヤを収穫されました。



ゴーヤの収穫

お誕生日の心づくし

介護員 中岡ゆき

利用者さんが85歳の誕生日を迎えられ、職員が手作りのバースデーケーキとお赤飯を炊いてお祝いました。

お知り合いの方からもお花が届き、お幸せな誕生日を迎えられました。



お誕生日おめでとうございます

グループホーム 春の風便り

生け花

介護員 東 瞳

生け花を
暫く途絶えていた生け花
を利用者と一緒に楽しみま
した。



生け花を楽しめる利用者さん

「この花は何て言うのか
な？」

利用者さんは一本ずつ丁寧
に花瓶に挿していかれました。

生け花を楽しむ利用者さん
は、とても穏やかな表情
をされていました。

中川さんのお誕生会

介護員 富永貴子

中川和子さんが、みんな
の祝福を受けて誕生日を迎
えられました。



中川さんのお誕生会

誕生会には職員手作りの
バースデーケーキを作って
♪バースデートウーユー♪
お誕生日プレゼント、記
念撮影：

いくつになっても誕生会
はいいものです。

食器の水洗いのお手伝い

介護員 西山そね子

食器の水洗いが得意な利用者さんが、厨房に入ってお手
伝いをされます。

今日はお盆を何回
もきれいに水洗いし
て頂きました。

作業中の利用者さん
の笑顔は輝いていま
した。



食器洗いをされる利用者さん

手作り味自慢

介護員 石山友美

私たちの手作り味自慢は「炊飯器ケー
キ」です。

利用者さん
もとても喜ばれる一
品です。



炊飯器ケーキ

一緒に作
ることで美味さも倍増です。

中には缶づめの果物とお汁を入れるこ
とがポイントです。

炊飯器ケーキは、炊飯器に材料を入れ
てスイッチを押せば簡単にケーキが作
れます。

新職員紹介



春の風パート

尾上礼子

三善会のシニア
活躍推薦宣言を
受けて応募され
ました。

障害者相談支援事業便り

「利用者の夢を応援します！」

相談支援専門員 樋口圭介

障害者相談支援事業所大洲ホームは、大洲市・内子町・八幡浜市から業務委託を受けて、在宅生活を送られている障害者の生活をサポートしています。

また、施設に入所している利用者のサポートも行っており、今回長年施設に入所している利用者から「施設を出て、一人で生活することができるだろうか？」との相談を受けました。



在宅障害者との ZOOM 会議

在宅の重度障害者との ZOOM 会議で、ご意見を拝聴し、ご利用者の一人暮らしの実現に向けて準備を進めています。

居宅介護支援事業便り

BCP 対策セミナーに参加して

ケアマネジャー 沖井裕子

BCP（事業継続計画）とは、災害などリスク発生時に業務中断しないために、また万が一、中断した場合でも、



できるだけ早期に重要機能を再開させるために、平時から戦略的に業務継続について準備をしておくことです。BCP は2024年までに作成することが業務化されております。感染症や災害など、原因は何であれ、ケアマネジメントの継続が難しい事態になった時、どう対処するか？そのために平時から何ができるのかを考え、備えておくことが必要だと改めて学ぶ事ができました。

介護タクシー春賀 からのご案内

介護タクシー春賀は、病院の通院だけでなく、買物・銀行・趣味の会への外出や観光旅行など色々な目的での利用ができます。

また一人での外出が不安な方は、病院内の付き添いやスーパーでの買物、車イスの移動介助等のサービスが利用できます。（有料・要予約）

■お問い合わせ

介護タクシー春賀

TEL 0893 - 26 - 1186

担当 井戸



訪問ケアステーション春賀 移転のお知らせ

特別養護老人ホームぎおんの完成を機に、ぎおん事務所に移転します。



地域密着型特別養護老人ホームぎおん

リレー随想

コロナ禍でも

ケアマネジャー 久保三千代



毎日犬の散歩をしてい
ます。通り道で

いつも畑仕事をしているAさん(80代男性)はまさに元気高齢者です。

見かけたら挨拶を交わしますが、ありがたいことに野菜をいただくこともあります。しばらく会わないと「元気にしよったかい？」と気にかけてくれます。コロナ禍で地域の行事も中止の昨今。地域の方との何気ない会話をうれしく思っています。

ケアマネジャー募集

雇用形態：正社員

給与：月給

18.9万円～21.8万円

(資格手当含む)

※その他各種手当有り

勤務時間：8：30～17：30

週休二日制

■お問い合わせ

社会福祉法人 みよしかい 三善会

TEL 0893-26-1216 事務局 藤原

大洲ホームの自慢料理

鶏肉のおろししぎ焼

(1人分)

A { 薄口しょうゆ……2g
みりん……2g
酒……2g
おろししょうが…少々
おろしにんにく…少々

玉ねぎ(スライス)…20g

{ 大根おろし
酢……3cc
薄口しょうゆ……3cc
みりん……1cc

ねぎ……3g
鶏肉……70g
サラダ油



(作り方)

- ① 鶏肉は、しっかり混ぜたAの材料に2時間ほど漬ける。
- ② ①の汁気をとって小麦粉にまぶし、フライパンできつね色に焼き、肉をオーブンにのせ中まで焼く。
- ③ 大根おろし、酢、薄口しょうゆ、みりんを混ぜる。
- ④ ②を食べやすく切り、スライスした玉ねぎをおき、③をかけ、ねぎの小口切りを散らす。

御厚意に感謝します

〔7月～9月〕

●佐野満寛様 (八多喜町)
●坂口幸壽恵様 (保内町)
●谷岡都治江様 (春賀)
●曾根紀子様 (肱川町)
●大本正一様 (菅田)

ボランティア

●泉美佐子様 (八多喜町)
●清水星凜様 (長浜町)

【順不同】

編集後記

栗はほくほく、新米はつやつや…

ブドウ・早生ミカンも出回り実りの秋の到来です。

本号は、夏から秋にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々のご投稿を頂き発刊することができました。ご協力に感謝します。